

【別紙】

- 1 発生日時：令和6年10月13日 敷島町地内で発生した応急救護  
被表彰者：陸上競技大会に居合わせたバイスタンダー2名  
功績内容：正田醤油スタジアム群馬県営陸上競技場内で意識のない方がいることに気がついた2名が通報、胸骨圧迫、AEDの手配と除細動を実施。その迅速かつ適切な判断と行動により傷病者が心肺停止から社会復帰することができました。
  
- 2 発生日時：令和6年11月28日 富士見町赤城山地内で発生した応急救護  
被表彰者：赤城国際カントリークラブ従業員5名  
功績内容：赤城国際カントリークラブで突然倒れた傷病者の知人に助けを求められた従業員が通報、胸骨圧迫、AEDの手配と除細動の実施、毛布による保温、安全確保などを5名で分担。その迅速かつ適切な判断と行動により傷病者が心肺停止から社会復帰することができました。
  
- 3 発生日時：令和6年12月18日 本町地内で発生した応急救護  
被表彰者：損害保険ジャパン株式会社従業員5名  
功績内容：富士オートビルでうめき声を聞いた従業員が駆けつけると、倒れている傷病者を発見。応援を呼び、通報、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの手配を実施。従業員5名の迅速かつ適切な判断と行動により傷病者が心肺停止から社会復帰することができました。
  
- 4 発生日時：令和7年3月28日 粕川町中之沢地内で発生した初期消火  
被表彰者：初期消火者2名  
功績内容：自宅から小川の対岸で立ち上がっている炎に気づき、バケツを持って駆け寄ると、付近の小屋、枯草、立木に燃え移りそうなことを視認。燃えている丸太に汲んだ水を何度もかけ消火作業にあたり、同時に通報と消防車の車両誘導も行いました。その2人の冷静な判断と分担により周囲の延焼拡大を防ぎ鎮火に至りました。